

屋久島国立公園だより

2008.5.1

環境省屋久島自然保護官事務所 (屋久島世界遺産センター内)

〒891-4311 屋久町安房前岳 2739-343 TEL:46-2992, FAX:46-2977

E-mail: RO-YAKUSHIMA@env.go.jp

◇2008年は「国際サンゴ礁年」です。

屋久島周辺には、美しいサンゴ礁の海が広がっています。サンゴ礁の海は、サンゴに加えて、カラフルな魚達がたくさんいて本当にきれいですよね。栗生の塚崎や安房の春田浜、一湊の元浦、口永良部島の西の浜に潜ったことがある方も多いと思います。屋久島は、山あり、海ありで本当に魅力的なところだと痛感します。

さて、そんなサンゴ礁の保全を目的とした国際的な協力の枠組である「国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI:“イクリ”と読みます)」が、2008年(平成20年)を「国際サンゴ礁年」とすることを決めました。

「国際サンゴ礁年」には、世界各国において、大勢の人にサンゴ礁についての理解を深めてもらうための普及啓発活動や、企業、NGO、行政、研究者、市民の皆さまが連携したサンゴ礁保全活動が展開されることになっています。

屋久島でも「屋久島国際サンゴ礁年2008実行委員会」が有志により立ち上げられ、様々な活動が実施される予定です。また9月末の「自然に親しむ集い」では、栗生でのシュノーケリングを予定しています。

環境省ウェブサイトには、国際サンゴ礁年に関する特設のページがあります。サンゴ礁についていろいろ調べることができます。サンゴ礁に興味ある方は、是非アクセスしてみてください。

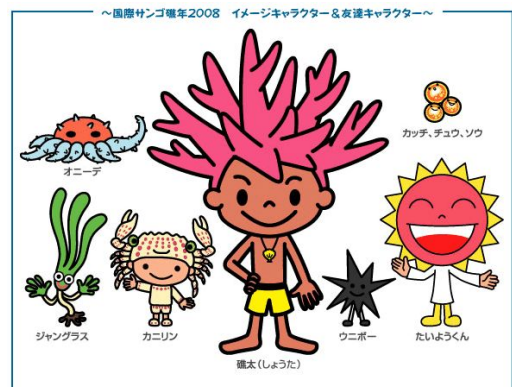
【国際サンゴ礁年2008】<http://www.iyor.jp/>

◇屋久島山岳部保全募金が始まりました。

1～2月に広く意見募集を行ってまいりました「屋久島山岳部保全募金」が、4月から始まりました。

これは、国・県・地元町・関係団体で構成される「屋久島山岳部利用対策協議会」(事務局:鹿児島県環境保護課 TEL099-286-2613)で検討を行ってきたもので、今年度から実施される屋久島山岳部のトイレから里までのし尿の人力搬出に必要な経費について、登山者や、山岳部の保全にご理解いただける方に広く協力を呼びかけ、募金をお願いするものです。募金箱は荒川・淀川の各登山口、ヤクスギランド、白谷雲水峡、環境文化村センター、屋久杉自然館、観光協会、町役場等に設置されます。

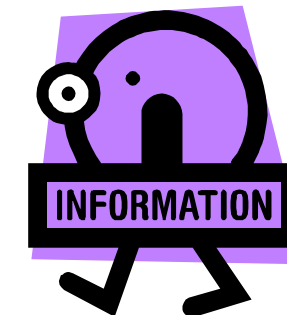
屋久島の自然環境保全のため、そしてより良い利用環境の創出のため、この制度へのご理解及びご来島の方々への周知にご協力の程宜しく願いいたします。



「自然に親しむ集い」

コケの観察会のご案内

平成20年5月18日(日)



共催:九州地方環境事務所、(財)屋久島環境文化財団、屋久島町

今回は、屋久島の森を構成する要素の1つである「コケ」を観察し、生態やコケの魅力などを学びます。講師は、屋久島野外活動総合センター(YNAC)の小原比呂志さんです。

1. 実施場所
屋久島町 荒川林道周辺
2. 集合場所
屋久島世界遺産センター前 9時00分
3. 解散場所
屋久島世界遺産センター前 12時00分
4. 応募方法
はがきに住所・氏名・自宅の電話番号をご記入の上、屋久島自然保護官事務所宛に郵送して下さい(メール、ファックスも可)。
なお、締め切りは5月14日(水)です。
5. 募集人数
15名、応募多数の場合は抽選とします。
参加資格は、小学5年生以上とします。(ただし、保護者の責任の下であれば小学4年生以下でも可)
6. 参加料(保険料)
1人当たり300円。なお、ご家族で参加される場合は、2人目から1人当たり100円増しとします。
7. 服装、持ち物など
活動しやすい服装、運動靴、帽子、雨具、タオル、水筒、筆記用具等
8. その他
悪天候等のため中止する場合は、事前に電話連絡します。



※「自然に親しむ集い」のお知らせは、屋久島町のご協力により配布されています。